

総社市教育委員会会議録

1 開 会 令和4年5月27日 午後 2時00分

2 閉 会 令和4年5月27日 午後 2時45分

3 場 所 総合福祉センター2階 教養研修室

4 出席又は欠席した委員

出席委員

教育長	久 山 延 司
委 員	三 宅 眞砂子
委 員	児 島 塊太郎
委 員	大 山 敬 子
委 員	剣 持 江利奈

5 会議に出席した者

教育部長	加治佐 一 晃
教育部参事兼こども夢づくり課長	
	林 直 方
学校教育課長	在 間 恭 子
生涯学習課長	小 原 純
教育総務課長	浅 野 竜 治
教育総務課長補佐	高 谷 直 樹

6 会議録署名委員

久 山 延 司 児 島 塊太郎

7 付議事件

議案第11号 令和4年度総社市一般会計補正予算(第1号)について 原案可決

8 議事の概要 別紙のとおり

【開会 午後2時00分】

久山教育長 ただいまから教育委員会を開会いたします。この教育委員会には、議案外1件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第16条の規定により、私のほか、出席委員中、児島委員にお願いします。

それでは、議案第11号「令和4年度一般会計補正予算（第1号）について」事務局から説明願います。

浅野教育総務課長 それでは、議案第11号「令和4年度総社市一般会計補正予算（第1号）について」ご説明いたします。教育総務課分からになります。まず歳出のほうからご説明をさせていただきます。幼稚園費でございますが、感染症対策として市内16幼稚園において新型コロナウイルスの感染症対策を継続して実施するために必要となる保健衛生用品等の消毒用アルコールなどの消耗品に310万円、また園児用机ですとか飛沫防止パネルなどの備品購入費310万円、合わせて620万円を計上しようとするものでございます。続きまして歳入についてご説明させていただきます。歳入につきましては、国庫支出金/国庫補助金/教育費国庫補助金として310万円を計上しようとするものでございます。先ほどの歳出でご説明いたしました感染症対策事業の620万円に、国の交付金であります教育支援体制整備事業費交付金の補助率2分の1を乗じた310万円でございます。以上です。

在間学校教育課長 続きまして学校教育課分についてご説明いたします。歳出についてです。15万5千円は新型コロナウイルス感染症拡大によって中学校の修学旅行の行き先を変更したことに伴い、従前の旅行計画における企画料が発生したため、この度予算を計上するものです。具体的には沖縄旅行を断念いたしまして、総社中学校と昭和中学校が行き先を変更したことに伴う企画料の発生です。説明は以上です。

林こども夢づくり課長 こども夢づくり課分につきまして、一番下の歳出をご覧ください。諸費4万7千円の増額でございますが、過年度事業に係る国への返還金でございます。以上です。

久山教育長 ただいまの事務局の説明に対するご質問等はありませんか。

（質疑なし）

久山教育長 修学旅行に関する企画料のことが学校教育課からありましたが少し補足しておきますと、東中は当初から沖縄ではなく北九州で企画しておりましたので企画料は要らない。それから西中学校は沖縄と淡路と並行して企画してもらっていました。結局、沖縄は断念して淡路になって、この場合、企画料は要らなくなり、必要となったのが先ほど学校教育課長からありましたように総社中と昭和中となり、企画料は公費で負担するというところでございます。

それでは、議案第11号については、可決してよろしいか。

（異議なし）

久山教育長 それでは議案第11号については可決しました。

次に、教育長報告ということで何点かご報告をさせていただきます。先日24日には総合教育会議で大変ありがとうございました。お忙しい中、しかも急に日程変更もありましたがご協力いただきありがとうございました。学級閉鎖基準の見直しということで協議をさせていただきましたが、翌日25日から施行しております。25・26日と一人の感染者はあったのですが基準によって閉鎖は行わなかったということではありますが、今日、初めて2人という事例が出ましたので閉鎖になりました。ただし、新基準で学級閉鎖を実施するのは初めてであります。実際には相当学級閉鎖は減ると思います。ただその分、今まで以上に学校での感染症対策、また幼稚園・保育園での感染症対策が必要となってくると思います。

それから机上に子どものマスクの着用についてという資料があります。これは昨日届いたものですが、厚生労働省と文部科学省が連名で出したチラシです。前から厚生労働省がマスクの着用について、感染の可能性が低い場面でのマスクの着用はしなくて良いというようなものが出ていましたが、学校園に関しましてもこれから熱中症が非常に心配されます。そういうことで、このチラシをそのまま使わせていただいて屋内の場合、学校園に徹底しようと思います。また幼稚園・認定こども園・保育園での対応も具体的に書いてありますので、これを提供して、マスクを外す場面というのを学校生活の中で作っていかうと思っています。ただ、ここで問題なのが、マスクを外せない子どもが出てきているということでもあります。運動会の練習である学校では、熱中症が危ないからここはマスクを外しても良いですよというのではなくて外しなさいという場面もあったのですが、中々外せない、外すのが嫌だというね。本番では外すべきところでは外していましたが、リレーでもマスクを顎のほうへして半分口を塞いでいるような状態で走って、走って終わったら直ぐに戻していました。やはり2年以上経って自分の顔を見せることへの恥じらいというのか、そういうものが逆に不安というか。顔を見られることへの不安というものが新たな課題として、運動会の練習で特に顕著に表れていました。

こういうことに関しても指導すると言いますか非常に難しいですけれども、自己表現は教育の中で自分を表現するというのが、重きを置かれる時代に自分の顔を出せないというのはどうなのかというふうに思います。これも大きな教育課題としてこれから考えていかないといけないことでもあります。それから、人口減少地域への対応ですが、何回もこの会でもお話をさせていただいたわけですが、今、人口減少地域も勿論ですが市内全体の総社市の人口が減っています。ピークが今年の11月ですが、それからいくと300人以上減っています。これは、令和3年度は例年より死亡者が多かったということと外国人が減っているという2つの要因があったわけですが、街の活性化や税収などいろいろな面で人口が減るというのは良いことではないのでこの対策をそれぞれの部署で考えていかないといけないのですが、教育委員会だけで考えるのではなくて現場とかPTA、地域とか教職員なども一緒になって考えていきたいと思っています。私からは以上でございますが、何かご質問ご意見がありましたらお願いします。

大山委員 マスクの件について、教育長が言われたような危惧することは、本当に大分早い段階から感じていました。大学においても、もう手放せない、マスクなしで大学に来るのはあり得ないというようなことを若者は言っています。私たち大人から考えたら早くマスクをとって授業をしたいとか歌いたいとか喋りたいという感覚が、通常というのとはおかしいですけれどもあります。

久山教育長 これまで感染防止という観点からマスクをすることが正しいことで、マスクをしないことは良くないこと、というような感じです。

それでは次に、報告事項等に移ります。「令和4年度総社市教育行政の基本方針について」事務局から説明願います。

在間学校教育課長 それでは、前回の教育委員会でご意見いただいた内容について修正をしましたので配付します。4ページの【施策6】1の(2)です。ここに医療関係者という内容をとということでした。(2)の2行目の頭の辺りに「医療関係者（作業療法士等）」というように、ここに医療関係者という言葉を入れさせていただいております。もう1箇所、5ページの【施策9】1の(2)の後半のところの特にということです。予防接種ということについてというご意見をいただきましたので「特に、保健分野の感染症の予防の学習においては、感染経路の遮断や予防接種により免疫を付けること等を総合的に扱い、習得した知識を生活に活用できるようにする。」というものを付け加えさせていただいております。これにつきましては、特に中学校の学習指導要領の中の保健体育編の中にこういったことを学校で扱うというふうに示されておりましたので、その内容も汲み、追加をさせていただいております。以上です。

久山教育長 4月に見ていただきましたものから2点修正をさせていただいております。何かこのことでご意見はございませんか。

三宅委員 私も医療関係者のため、ここに「医療関係」を入れてくださったので、ありがとうございます。もう十何年以上前から予防接種の大切さということで医師会としては講演会とかをやっていましたし、今はコロナの影響でできていないですけど養護教員の方とは連携をしております。引き続き吉備医師会の小児科医たちは子どもたちの健康のため、それから健やかな育ちのために協力していきたいという気持ちを非常に持っておりますので、何かあるようであればご相談に乗りますし、提案のほうもしていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

久山教育長 ありがとうございます。他にございませんか。

(質疑なし)

久山教育長 続きまして「そうじゃ夜間中『学びの教室』について」事務局から説明願います。

小原生涯学習課長 それでは「そうじゃ夜間中『学びの教室』について」ご説明いたしますので、資料をご覧くださいと思います。本事業は義務教育課程の学び直しを希望される方に対して、学習機会を提供しようとするものでございまして、まず事業の目的といたしま

しては、「様々な事情により十分な教育を受けられずに小・中学校を卒業した方や義務教育課程の学習を身に付けることを希望する方に対して学習機会を設けることで学力の定着を図り、自己の充実や生活の向上のきっかけづくりとなるようにする」といたしております。開催日時につきましては、令和4年6月30日を皮切りに週1回毎週木曜日の18:20～20:15の時間帯の中で、休憩を挟んで45分ずつの2コマを受講していただきます。開催場所につきましては総社市真壁の中央公民館常盤第2分館といたしております。

なお、この時間帯・場所につきましては、令和3年12月から令和4年1月に掛けて行いました夜間中学・学び直しのニーズ調査におきまして学び直したいと回答された方々全員と面談した結果、ご希望の多かった時間帯・場所をご意向に沿う形で決定したところがございます。今後のスケジュールといたしましては、まず開講前に受講者同士、また受講者と講師の顔合わせを行った後、6月27日(月)10:30から開講式を行いまして、実質的には6月30日(木)から学習を始めていただく予定といたしております。次に受講生につきましては、まずは面談を通じて参加の意向が確認できた14名の方々を対象にスタートいたします。開講後にご希望があった場合には、随時受け入れていく形で進めて参りたいと考えております。次に講師であります、講師陣は小・中学校で指導経験のある元教職員の方々を中心に構成したいと考えております。4月から5月に掛けて指導者説明会を行いまして、延べ25名の方々にご参加をいただいたところがございます、この内、当該事業にご参加いただける方々にご登録いただき指導に関わっていただこうと考えております。なお、指導はマンツーマンで対応いただく場合や2～3人を同時に指導いただく場合もあろうかと考えておまして、受講者の人数にもよりますが常時ご参加いただくのは5～7名と想定しているところがございます。次に学習内容についてであります、科目につきましてはまずはご希望が多かった小・中学校教育課程の国語・算数(数学)を中心にスタートし、学習が進む中でニーズが増えてくれば、英語や理科などの教科も取り入れていくように考えております。また、学習の仕方につきましては学習の進み具合に応じて講師が指導計画を立て、個別に対応して参ります。費用につきましては基本無料といたしておりますが、教材のほうは無償で使用できるものを市が準備して学習していただこうと思っております。

なお、受講生の方で教材を指定され自分で購入して来られたりする場合には実費負担とさせていただきます。開講当初は受講生個々の学習レベルの把握や人間関係作りが特に重要と考えておりますので、講師陣とも情報を共有しまして学習活動の体制づくりには十分配慮して参りたいと考えております。また、その他といたしまして先ほどご説明しましたとおり、受講生につきましては、まずは参加の意向が確認できております14名の方々を対象にスタートいたしますが、開講後にも情報は継続的に発信して参りまして、ご希望があった場合には随時受け入れていく形で進めて参りたいと考えております。これまで受講を希望される方お一人お一人と面談し、ニーズに沿った制度設計に心掛けてきたところではございますが、年齢や就学期の様子も様々であるため、すべてのご要望にはお答えすることができないのが実情でございます。事業をスタートした後のマイナーチェンジや変更等

もあるかと想定しておりますが、その都度調整を図りながら柔軟に対応し、より良い学びの場づくりをしていきたいと考えております。ご説明は以上でございます。

久山教育長 ただいまの説明に対するご意見・ご質問はございませんか。

(質疑なし)

久山教育長 これも今まで何回か教育委員会でもお話させていただきましたが、遂に実現ということでもあります。将来的に夜間中学構想を重ねて段々に発展していったら、その中で正式な夜間中学を希望される方が出てこられたら、設置についても本格的に考えていけたらという形です。

大山委員 講師の方たちは登録されてボランティアですか。予算化されるのですか。

小原生涯学習課長 講師の方への報酬ですが、一応考えているのは有償ボランティアとして謝礼をお支払いという形で、単価的には学校講師並みで、今、考えておりますのは主任指導者から普通の指導者、支援者、それと学生ボランティアの4グループくらいで考えております。

大山委員 一律ではないということですね。

小原生涯学習課長 今、考えておりますのが、主任が2人～3人で、この方々には学習の内容とか個々のレベルを設定していただくので結構な力量になるかと思われま。一応3人の想定は小学校の先生と中学校の先生と養護の先生で考えております。

久山教育長 その3人の報酬額は。

小原生涯学習課長 今段階想定しておりますのが、主任指導者の方が1時間2,500円、教えていただく指導者の方が2,000円、お手伝いいただく支援者の方が1,200円、学生ボランティアが1,000円という想定でございます。

久山教育長 ありがとうございます。他にはございませんか。

(質疑なし)

久山教育長 その他に報告事項はございませんか。

在間学校教育課長 卒業式・入学式の日程ですが、中学校の本年度の卒業式が3月14日(火)に変更になっております。昨年度お伝えしていた日と少し変更になりました。理由は高校入試の日にちの関係で、本当は前の週の金曜日の予定にしていたのですが、入試の関係で14(火)に変更させていただいておりますのでお伝えさせていただきます。それから昨年度もお配りさせていただきましたが、小さいほうが通級指導教室の保護者用パンフレット、大きい方が特別支援教育推進センターの資料になっております。内容については昨年度と大きく変更はございませんが、資料として配付をさせていただいております。小児科医の先生にも昨年通りお届けの方をさせていただこうと思っております。私からは以上です。

久山教育長 この件につきまして、何かご質問はございませんか。

(質疑なし)

久山教育長 その他にございませんか。

浅野教育総務課長 4月の教育委員会の主要事業のお話の中で、今年度については第3次

総社市教育振興基本計画を策定するというご説明させていただきました。資料を見ただきまして、計画期間については令和5年度～令和9年度までの5年間で第3次の計画をしております。目指す子ども像ということで、そうじゃ教育大綱（心の教育に重点をおいた3点）の具現化ということで基本計画を策定していくものです。市では総合計画、こういった街づくりを計画していくかというのがありますが、教育委員会での市の総合計画のようなものになります。その下に国の基本計画が掲げる方針が挙がっております。国の方も令和5年度から第4期の計画に入るようで、国の方と一応年度的にはあうと考えております。また、策定にあたりましては、国の計画がありますし岡山県の本計画もございますし、市の総合計画、子ども子育て計画といったものとの整合をとりながら教育振興基本計画をまとめていくということで、総社市が充実させるものということで、今、分かる範囲で挙げさせてもらっています。例えば、ICT。これはGIGAスクールの関係で一人一台端末となっておりますが、こういったものについても色々進化させていくためにこういった計画を作っていくかということになるかと思っております。特別支援教育の関係。インクルーシブ教育を含めてソフト面やハード面の関係も出てくると思っております。それから先ほど説明がありました学び直しの関係ですとか、本計画にはそういったあり方についても言及していくことになるかと思っております。そんな中で、義務教育学校の話も出てくると思っております。また、学校施設の方もかなり老朽化しておりますので、長寿命化計画の関係やバリアフリーの関係がございます。後、ここに挙げていないのですが危機管理の関係です。学校でどんなことができるかですが、例えば災害時の対応ですとか今回のコロナウイルス感染症対策を含めての危機管理的なものも入れていく必要があるのではないかと考えております。それから策定委員については完全に固まっておりませんが、大学の先生、保護者の方、学校の校長会の方々、園長会、教育協議会の方々等の12名程度を今のところ予定しております。最後のスケジュールについてですが、できれば6月には第1回検討会議（委員委嘱、骨子（案））ができればと思っております。それから7～11月に第2回検討委員会、それからパブリックコメントをして最終的には3月に策定・公表ということで大まかな予定を考えております。委員の皆様におかれましては、その都度、策定委員会等を踏まえましてご説明させていただきますので、その中でご意見、ご指摘などいただければと思っております。以上でございます。

久山教育長 何かご意見、ご質問はございませんか。

（質疑なし）

久山教育長 これから具体になっていくわけですが、よろしくをお願いします。

他にはありませんか。

（報告事項なし）

久山教育長 それでは、次回の教育委員会の日程についてですが、6月23日（木）午後2時から西庁舎3階301（西）で開催いたしますので、ご参集願います。

次に、7月の教育委員会の日程を調整したいと思いますので、事務局から提案願います。

*** 7月の教育委員会について日程調整***

久山教育長 それでは、7月の教育委員会は、7月21日（木）午前10時00分から開催いたします。これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

【閉会 午後2時45分】